

水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成26年11月27日
タイトル	おにぎりパーティーしたよ！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成26年11月19日(水)福山市松永町の松永幼稚園の園児305名が、松永幼稚園園庭で「おにぎりパーティー」をしました。年長組87名が、水土里ネット福山の組合員 かいのあきのり 廻野明倫さんのほ場で6月の田植え、10月の稲刈りと農業体験をし収穫したお米が使われました。晴天に恵まれ風もなく温かい陽気のなか、廻野さんをお迎えし、元気いっぱいの子も達と賑やかに行われました。

廻野さんが、この日のために取っておいた稲穂を持って来られ、子ども達は、稲穂を見ながら田植えから稲刈りまでを振り返り、お世話になった廻野さんへ大きな声で「ありがとうございました」とお礼を言いました。



稲穂を見ながら、先生のお話きちんと聞いているよ！
 稲穂の一粒一粒がお米になること、お米になるまで、いっぱいお世話をしないとイケないことなど、子どもに分かりやすく説明され、年長組の子ども達が、田植えや稲刈りをごんぼったことをお話されました。

年少組から順番に年中組、年長組が、おにぎりをむすびます。手でむすぶのが難しい子は、お椀を二つ重ねて中にご飯を入れ、両手で持って振りおにぎりにしていました。

ブルーシートが用意してあり、友達と仲良く座って食べる子や、出来たてをそのまま、おいしそうに頬張っている子もいました。手でおむすびをむすんでいる子は、手にいっぱい米粒をつけていて、一粒一粒丁寧に食べていました。

子ども達がおにぎりをむすんでいるところを見ていたら、自分が作ったおにぎりを「どうぞ」と廻野さんにあげていました。私もおにぎりをいただきました。小さな手でむすんだ小さなおにぎりは、とてもおいしかったです。



用意されたご飯がどんどんおにぎりへ！



おにぎりむすぶの難しいな！



みんなで食べるとおいしいよ！



手にいっぱいついちゃった！

松永幼稚園は、東村町で農業体験をしたことをきっかけに、東村町の「かかし祭り」にも参加することとなりました。かかし祭りには、松永幼稚園の先生たち力作のかかしが飾られるそうです。

水土里ネット福山も、「かかし祭り」に参加し、水土里レポートを展示することとなりました。また、今年度、農業体験取材した子ども達を「かかし祭り」へ招待し、交流を深めてもらおうと考えております。